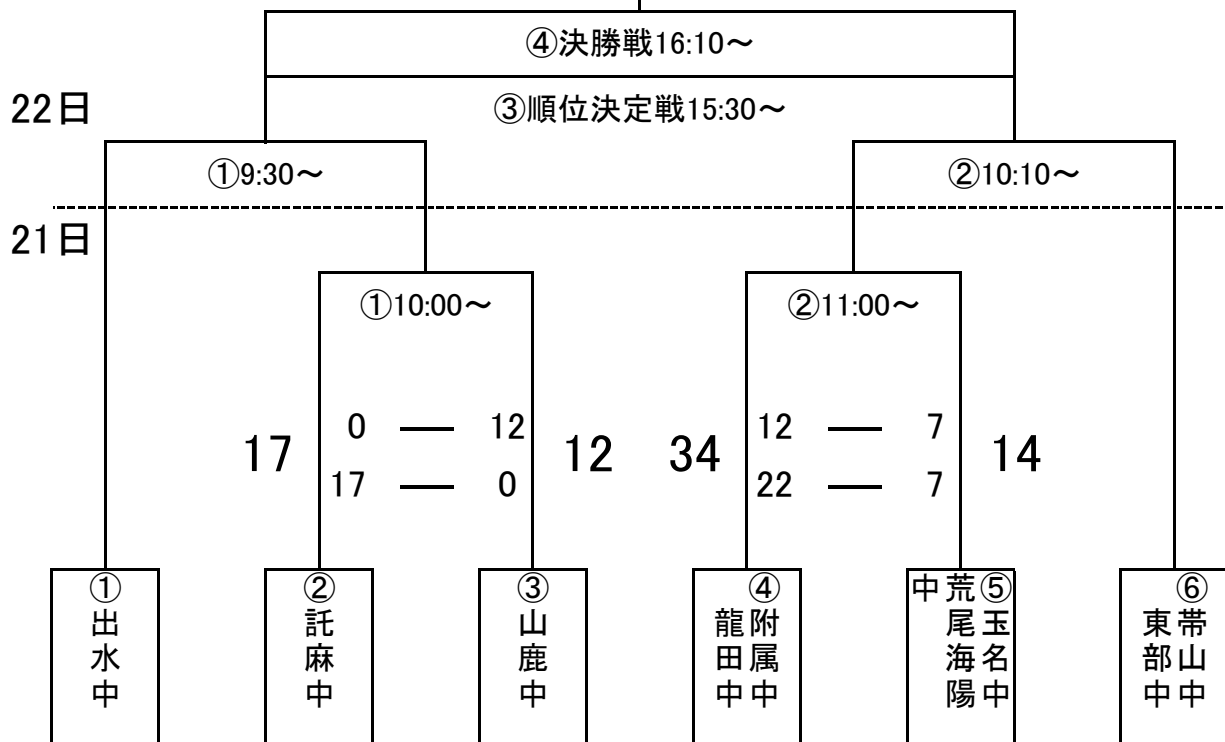


◎件名

平成30年度熊本県中総体 結果報告  
～ ラグビー競技 ～

7月21日(土)第1日目



戦記

第1試合は、最後まで展開がもつれるゲームとなった。前半はお互いにミスが多く、なかなかお互いに攻めきれない状況が続いた。山鹿中が前半の終盤に2トライを決め、前半を折り返した。後半は、託麻中が徐々にペースをつかみ、同点に追いつく。このまま試合が終わるかと思われたラストプレイで託麻がゴール中央にトライを決め、逃げ切った。

第2試合は、お互いに前半はディフェンスゆずらずに12-7で折り返す。後半は一進一退の攻防が続くも自力に勝る附属・龍田中学校が逃げ切り準決勝に駒を進めた。

◎件 名

平成30年度熊本県中総体 結果報告  
～ ラグビー競技 ～

7月22日(日)第2日目

④決勝戦16:10～				
14	14	—	0	0
	0	—	0	0
③順位決定戦15:30～				
0	0	—	7	26
	0	—	19	26
①9:30～				
55	40	—	0	0
	15	—	0	0
②10:00～				
10	5	—	7	14
	5	—	7	14
① 出 水 中	② 託 麻 中	④ 龍 附 田 属 中 中	⑥ 東 部 山 中 中	

戦記

第1試合は、力の差が大きくでたゲームとなった。展開力に勝る出水中が終始圧倒し、決勝に駒を進めた。  
 第2試合は、一進一退の攻防となった。附属・龍田はフォワードを中心として先制する。しかし、帯山もFW、BKにボールを動かし逆転する。後半もお互いに1本ずつトライを取り、帯山が逃げ切った。  
 順位決定戦、託麻y中対附属・東部の試合。前半は託麻中の流れでゲームが進んだが、アイン裏へのキックが反対方向へ跳ね附属中の選手にすっぽり入りそのままトライ。ゴールも決まり7点を先制。その後も託麻中が攻めるが取り切れず前半を附属中が7点リードで折り返した。後半は附属が得意のモール攻撃でリズムを作り、3トライ2ゴールを加え26-0で附属が勝利した。  
 決勝戦は帯山・東部中合同チームと出水中の対戦となった。前半はお互いにゆずらない展開であったが、出水中がうまく展開し、ゴール前に迫る。必死に帯山・東部もディフェンスするも徐々に流れは出水中に傾いていった。前半が終了しハーフタイムに入ると、雷雨が強くなり、前半をもって試合成立となり、出水中が優勝、2位は帯山東部中となった。